



人材採用だけではない 「人手不足」の解決方法③

業務効率化の推進

中小企業活力向上オンラインセミナー
人材・組織分野

中小企業活力向上プロジェクトアドバンス実行委員会事務局



業務効率化の推進

- 業務効率化は、高価なITツール・外部専門家等に頼らなくても可能。
- 例えば「E CRS分析」や「WBS」といった基本的なフレームワークを使う。



ECRS分析

ECRSとは、業務改善を実視する上での順番と視点を示したものです。ポイントは、効果の大きさの観点からもE⇒C⇒R⇒Sの順番で取り組むべきということです。

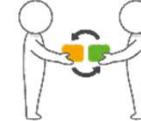
Eliminate
(排除)



Combine
(結合と分離)



Rearrange
(入替えと代替)



Simplify
(簡素化)



	E 作業や工程をなくせないか	C 作業を一緒にできないか	R 工程や手順を入れ替えられないか	S 単純化できないか。
部門会議	週次会議の廃止		支社メンバーのWeb参加の許可	
問い合わせ		一次窓口を決め、集約	サービスごとの担当者区分	よくある質問のFAQへ誘導
内部報告	紙の報告書の作成廃止			指定フォーマットへの簡易入力



WBS分析

WBS (Work Breakdown Structure)とは、プロジェクトの成果物を定義、管理、計画するために使用されるプロジェクト管理に欠かせないフレームワークです。

WBSを導入することにより、プロジェクト管理の過程でプロジェクト内の複雑な作業をより効果的に監督・把握できるようになり、プロジェクトの計画とスケジュールを簡素化することも期待できます。

No.	工程	作業名	担当者	予定		実績		工程		進捗 (%)	状況	日																					
				開始日	終了日	開始日	終了日	予定	実績			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20		
												日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日

表計算ソフトのフォーマットなどを使い、スケジュール管理を進めていくと良いと思います。



WBS分析

運用事例 プロジェクト管理

プロジェクト名	〇〇プロジェクト	作成日	〇年〇月〇日	プロジェクト 開始日	〇年〇月〇日
		更新日	▲年▲月▲日	プロジェクト 終了日	▲年▲月▲日

N o.	工程	作業 名	担当 者	予定		実績		進捗	状況	4月															
				開始 日	終了 日	開始 日	終了 日			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	
										日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	
1	A工程	〇〇	佐藤	4月2日	4月5日	4月2日	4月4日	完了	遅延なし																
2	B工程	▲▲	山田	4月6日	4月12日	4月5日	4月13日	完了	遅延あり																
3	C工程	■	鈴木	4月9日	4月15日	4月10日																			
4																									
5																									
6																									
7																									
8																									



職場環境改善・業務効率化の目的

＜何のための職場環境改善・業務効率化か＞

職場環境改善・業務効率化において大切なことは、手段が目的化することがないように、**何のために行うのか、その目的やゴールイメージをしっかりと描き**、時々ズレが生じていないか等を振り返りながら進めていくことです。





人材不足解消は誰のためか？

<会社の視点>

会社視点で考えると、以下のような課題解決が期待できます。

①円滑な事業運営のため

②生産性が向上のため

③新事業への投資や、技術革新に取り組むため

④会社の成長を加速し、市場競争力を高めるため



人材不足解消は誰のためか？

<社員の視点>

社員視点で考えると、以下のような課題解決が期待できます。

①業務負担の軽減

②過重労働やストレスの減少

③適切な人員配置によるキャリア形成機会確保

④社員のエンゲージメント(愛社精神)向上



人材不足解消は誰のためか？

＜社会の視点＞

社会の視点における意義は、

👉 社会全体の経済活性化への貢献と、多様な働き方や雇用機会が増えることで、社会全体の安定にもつながります。

👉 多方面にポジティブな影響をもたらすため、会社だけでなく、関係するすべての人にとって重要な課題だと言えます。





専門家とともに人手不足に取り組む

経営分析と実行支援のサポートを受けられます

経営分析 [現状チェック・アドバイス]

- 従業員数別に3パターンでチェックできる「中小企業活力向上チェックシート」を使い、貴社の現状をチェックできます。
- 無料で中小企業診断士から客観的なアドバイスを受けることができます。



実行支援 [課題解決]

- 貴社に役立つ中小企業支援施策がわかります。
- 商工会・商工会議所から継続的なサポートを受けられます。



分析結果をもとに
業績アップにつながる
経営手法を
実践しましょう！



まずは経営の現状を
きちんと把握する
ことが重要です。

